

主要行等の平成 23 年 9 月期決算の概要

1. 損益の状況

- 実質業務純益は、資金利益が減少したこと、債券売却益が引続き好調であるものの減少したことなどから、前年同期に比べ 6.8%の減少。
- 中間純利益は、与信関係費用が減少したものの、実質業務純益の減少に加え、株式等関係損益が悪化したことなどから、前年同期に比べ 21.3%減少。

(単位：億円)

	21 年 9 月期	22 年 9 月期	23 年 9 月期	前年同期比
業務粗利益	31,282	34,800	33,508	▲1,292
資金利益	21,703	20,238	19,427	▲810
役務取引等利益	5,766	5,855	5,927	72
債券等関係損益	1,310	5,276	4,906	▲370
うち、債券等償却(▲)	▲86	▲169	▲236	▲67
経費(▲)	▲16,886	▲16,518	▲16,468	50
実質業務純益	14,396	18,282	17,040	▲1,242
与信関係費用(▲)	▲6,021	▲1,249	93	1,343
株式等関係損益	80	▲1,234	▲2,467	▲1,234
うち、株式等償却(▲)	▲936	▲1,460	▲2,674	▲1,214
中間純利益	5,131	11,899	9,370	▲2,529

(参考)

	21 年 9 月期	22 年 9 月期	23 年 9 月期
貸出金(末残)	248.8 兆円	237.7 兆円	238.2 兆円

(注) 貸出金は銀行勘定計

2. 不良債権の状況

- 不良債権額は 23 年 3 月期から僅かながら減少、不良債権比率は低下。

	22 年 3 月期	23 年 3 月期	23 年 9 月期
不良債権額	5.0 兆円	4.9 兆円	4.8 兆円
不良債権比率	1.86%	1.84%	1.82%

3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は 23 年 3 月期に比べ上昇。

	22 年 3 月期	23 年 3 月期	23 年 9 月期
自己資本比率	15.82%	17.33%	18.04%

(注1) 記載金額は、単位未満を四捨五入して表示。

(注2) 計数は単体ベース。なお、一部の銀行において再生専門子会社及び株式保有専門子会社の計数を含む。